

# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 8月21日  
16時42分25秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	00252	地域子育て支援センター事業							
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり							
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり							
細節	21	地域における子育て支援／親と子が共に育つ地域での支援							
予算事業	10399	01	03	02	01	03	01	01	地域子育て支援センター事業（児童福祉総務費）
所属長	堀 みどり			担当者（内線）	瀬田（2568）				
根拠法令等	子ども・子育て支援法、吹田市地域子育て支援拠点事業実施要領、吹田市地域子育て支援事業補助金交付要領								
事業開始年度	平成9年度	直近の改正	平成29年度						
改正内容	事業の財源となる国府補助金事業の実施要綱一部改正								
市単独事業区分	○ 全部 ● 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり） 地域子育て支援事業として、育児教室やサークル支援に取り組む施設に対し、補助金を交付している。								

## <事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	就学前の在宅の児童とその保護者		
目標	地域における子育て支援機能を強化し、「子育ての地域協働の構築」や「子育ての主体形成」を目指す。		
結果	地域で親子の友だちづくりが広がり、孤立した育児や育児不安が軽減される。また、子育て支援に関わる機関や団体の連携が進み、地域ぐるみの子育て支援が広がる。		
事業概要	<p>私立保育所等に対して、育児教室をはじめ、子育てサークルの育成・育児相談・施設の一部開放など地域子育て支援事業にかかる費用について予算の範囲内で補助を行う。</p> <p>また、保育所等を拠点として子育て家庭への支援活動・育児不安についての相談指導・子育てサークル支援などを行う事業について、私立保育所等へ業務を委託する。</p> <p>さらに、保健センターや幼稚園、民生・児童委員や地区福祉委員等関係機関との連携を進め、地域の子育て環境の基盤形成を行う。</p>		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	■ 委託又は一部委託	委託先①	私立保育所及び認定こども園 4か所
		委託先②	
		委託先③	
	■ 補助金・負担金	主な委託内容	地域子育て支援拠点事業（一般型）
		交付先①	私立保育所及び認定こども園 18か所
交付先②			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	50,141	49,433	51,187	50,230	51,389
人件費職員数(人)	1.40	1.20	1.40	1.40	1.40
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	11,438	9,480	11,273	10,953	11,123
総事業費(A+B)	61,579	58,913	62,460	61,183	62,512
特定財源(C)	33,007	33,600	33,585	33,439	33,719
国	7,684	8,222	7,684	7,751	7,751
府	25,323	25,378	25,901	25,688	25,968
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	28,572	25,313	28,875	27,744	28,793
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	28,572	25,313	28,875	27,744	28,793
財源計(C+D)	61,579	58,913	62,460	61,183	62,512

所属	子育て支援課
事務事業番号	00252

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	1歳半及び0歳児育児教室延べ実施回数	回	目標値	978.00	902.00	886.00
			実績値	902.00	886.00	
			達成度(%)	92.20	98.20	
目標値の積算方法	前年度実績とする。(平成28年度は前年度実績×1.05)	単位当たりコスト	総事業費(千円)	65.31	69.06	
			一般財源(千円)	28.06	31.31	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	1歳半及び0歳児育児教室参加組数	組	目標値	1,659.00	1,628.00	1,474.00
			実績値	1,814.00	1,200.00	
			達成度(%)	109.30	73.70	
目標値の積算方法	在宅児童数(推計)×30%	単位当たりコスト	総事業費(千円)	32.48	50.99	
			一般財源(千円)	13.95	23.12	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】事業費は適切である。(理由:委託経費は国の定める拠点事業実施に係る費用であり、補助についてもおおむね補助対象経費の9割を補助できているため。)</p> <p>【指標数値の評価】私立保育所等へ委託と補助を行うことにより、地域ごとの事情に対応したきめ細かな支援に取り組むことができているが、指標数値の推移を踏まえると、おおむね妥当だが改善の余地がある。今後、事業成果の目標を達成するには、事業実施施設の増と、ニーズの把握が必要である。</p> <p>【今後の方向性】事業費等の分析や指標数値の分析を踏まえると、目標とする効果が出ていない年もあるが、事業費は妥当であるため、今後のニーズ調査結果を材料に検討を加えつつ、地域子育て支援事業に取り組む施設(事業者)が安定的にサービスを提供し続けることができるよう、継続すべきである。</p>

事務事業分析シート

2018/7/1810:51

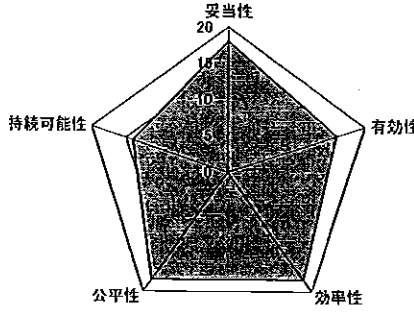
所属名	子育て支援課	事業名	地域子育て支援センター事業	事業区分	その他
事務事業番号	00252				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
		b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
		b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
		b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
		a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	
		a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	84	※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>育児教室、地域開放行事、育児相談、施設の一部開放等を実施することにより、仲間づくりが広がり、保護者の育児不安の軽減と子どもの健やかな成長を支える環境づくりが図られています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 8月20日  
14時25分12秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	00253	一時預かり助成事業							
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり							
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり							
細節	22	地域における子育て支援/仕事と子育ての両立支援の推進							
予算事業	10400	01	03	02	01	03	02	01	一時預かり助成事業（児童福祉総務費）
所属長	堀 みどり				担当者（内線）石田（2641）				
根拠法令等	児童福祉法、吹田市私立保育所等一時預かり事業助成金交付要領								
事業開始年度	平成3年度	直近の改正			平成29年度				
改正内容	規定されている手続に沿うよう要領の様式の文言を改正								
市単独事業区分	○ 全部 ● 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり） 国、大阪府及び本市がそれぞれ3分の1ずつ負担								

## <事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	一時預かり事業を実施する私立保育所、認定こども園及び小規模保育事業所		
目標	保護者の就労形態の多様化に伴う一時的な預かりや、緊急時又は育児負担軽減等の保育需要に対応できるような環境を整備します。		
結果	安心して子育てができる環境を整備することにより、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するための一時預かり需要に対応します。		
事業概要	通常保育の対象（週4日かつ1日4時間以上の就労）とならない断続的・一時的な就労を保障するため、保育所等を利用していない家庭を対象とした一時的な預かりや、保護者の傷病等による緊急的な一時預かり、又は、育児負担の軽減等を理由とする一時預かりを実施する私立保育所等に対し、事業にかかる費用について、予算の範囲内で助成金を交付します。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金	主な委託内容	
交付先①		私立保育所等（10か所）	
交付先②			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	19,580	11,999	26,840	15,238	24,277
人件費職員数(人)	1.00	0.80	0.70	0.70	0.70
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	8,170	6,320	5,637	5,477	5,562
総事業費(A+B)	27,750	18,319	32,477	20,715	29,839
特定財源(C)	13,052	7,998	17,892	12,646	16,184
国	6,526	3,999	8,946	6,897	8,092
府	6,526	3,999	8,946	5,749	8,092
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	14,698	10,321	14,585	8,069	13,655
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	14,698	10,321	14,585	8,069	13,655
財源計(C+D)	27,750	18,319	32,477	20,715	29,839

所属	子育て支援課
事務事業番号	00253

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	一時預かり事業を実施する私立保育所等の箇所数	箇所	目標値	11.00	13.00	14.00
			実績値	7.00	10.00	
			達成度(%)	63.60	76.90	
目標値の積算方法	子ども・子育て支援事業計画等に基づく目標値	単位当たりコスト	総事業費(千円)	2,617.00	2,071.50	
			一般財源(千円)	1,474.43	806.90	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	一時預かり延べ利用児童数	人	目標値	9,300.00	11,050.00	11,050.00
			実績値	3,163.00	4,004.00	
			達成度(%)	34.00	36.20	
目標値の積算方法	子ども・子育て支援事業計画に基づく数値	単位当たりコスト	総事業費(千円)	5.79	5.17	
			一般財源(千円)	3.26	2.02	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は適切である。(理由: 子ども・子育て支援交付金交付要綱の基準に基づき執行しているため。)</p> <p>【指標数値の評価】 指標数値の推移を踏まえると、事業成果は妥当とは言えず、改善が必要である。 今後、事業成果の目標を達成するためには、事業を拡充するための方法について検討していく必要がある。</p> <p>【今後の方向性】 指標数値の分析を踏まえると、目標とする効果が出ていないため、実施施設の拡充をすることが必要である。 新規開設保育所等への事業実施依頼を行う等、実施施設の拡充のための方法の検討が必要である。</p>

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	一時預かり助成事業	事業区分	その他
事務事業番号	00253				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	14	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
		c. 事業の進捗はかなり遅れている。(1点)	1点
(3) 効率性 (20点)	20	④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
		b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点
		①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点
(4) 公平性 (20点)	18	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
		a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
		a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5点
		①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
(5) 持続可能性 (20点)	16	②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
		a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
		a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	88	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
		a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5点
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
		← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

--

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>(2)有効性            多様な保育ニーズに応じていくために、子ども・子育て支援事業計画に基づく必要な一時預かりサービスの提供を行う必要がありますが、目標値に達していない状況にあることから、新規に開設する保育施設での一時預かり事業の実施を積極的に依頼する等、事業を拡充するための方法について検討していく必要があります。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

--



# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 8月17日  
15時13分50秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	00254	子育て広場助成事業							
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり							
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり							
細節	21	地域における子育て支援／親と子が共に育つ地域での支援							
予算事業	10401	01	03	02	01	03	03	01	子育て広場助成事業（児童福祉総務費）
所属長	堀 みどり			担当者（内線）	岡本（2568）				
根拠法令等	吹田市子育て広場事業補助金交付要綱								
事業開始年度	平成17年度	直近の改正	平成27年度						
改正内容	補助基本額の増額								
市単独事業区分	<input type="radio"/> 全部 <input type="radio"/> 一部（上乘せ、横出し等あり） <input checked="" type="radio"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

## <事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 建設事業 <input checked="" type="radio"/> その他		
対象	就学前の在宅の児童とその保護者		
目標	地域の中で安心して子育て・子育てができる環境整備を行うこと。		
結果	地域で子育てをしている保護者の孤立を防ぎ、育児不安の軽減が図られる。		
事業概要	子育ての負担感を軽減するため、乳幼児及びその親が気軽に集い、交流し、子育ての喜びや楽しみを共有できる「子育て広場」を設け、子育てに関する相談その他の子育て支援に係る事業を行う団体に対し、補助金を交付します。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①	市民団体 8団体
交付先②			
交付先③			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	37,153	36,761	37,153	37,023	37,153
人件費職員数(人)	1.00	0.90	0.70	0.70	0.70
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	8,170	7,110	5,637	5,477	5,562
総事業費(A+B)	45,323	43,871	42,790	42,500	42,715
特定財源(C)	24,768	20,493	24,768	31,528	31,526
国	12,384	12,312	12,384	15,764	15,763
府	12,384	8,181	12,384	15,764	15,763
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	20,555	23,378	18,022	10,972	11,189
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	20,555	23,378	18,022	10,972	11,189
財源計(C+D)	45,323	43,871	42,790	42,500	42,715

所屬	子育て支援課
事務事業番号	00254

2頁  
平成30年 8月17日  
15時13分50秒作成

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	年間の開設日数	日数	目標値	2,000.00	2,000.00	2,000.00
			実績値	1,736.00	1,740.00	
			達成度(%)	86.80	87.00	
目標値の積算方法	週の開設日数(5日)×年間の開館週数(初年度においては25週次年度以降50週)×団体数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	25.27	24.43	
			一般財源(千円)	13.47	6.31	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	延べ利用組数	組数	目標値	17,405.00	18,794.00	20,211.00
			実績値	18,086.00	19,119.00	
			達成度(%)	103.90	101.70	
目標値の積算方法	前年度実績値×前年度実績値/前々年度実績値(前年度実績値<前々年度実績値の場合は、前年度実績値とする。)	単位当たりコスト	総事業費(千円)	2.43	2.22	
			一般財源(千円)	1.29	0.57	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	利用者満足度(アンケート調査)	%	目標値	0.00	100.00	100.00
			実績値	0.00	96.60	
			達成度(%)	0.00	96.60	
目標値の積算方法	「とても満足である」又は「満足である」を選んだ人の割合の合計が100%	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	439.96	
			一般財源(千円)	0.00	113.58	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は検討が必要である。(理由:さらなる普及促進には気軽に立ち寄れる場所で開設する必要があるが、吹田市内の賃料を考慮すると、施設借上費の増額が必要であると考えたため。)</p> <p>【指標数値の評価】 指標数値は増加しており、事業成果は概ね妥当だが、延べ利用組数のうち、新規利用の比率は微減していることを踏まえると、改善の余地がある。具体的には、通りに面した建物の1階など気軽に立ち寄れる場所で開設ができるよう検討する必要がある。</p> <p>【今後の方向性】 事業費等の分析や指標数値の分析を踏まえると、目標とする効果が出ており事業費も妥当であるため、継続すべきである。併せて子育て広場利用者以外からも子育て広場への意見を聞く場を設けるよう検討する必要がある。</p>

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	子育て広場助成事業	事業区分	その他
事務事業番号	00254				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	20	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	16	①単位当たりコストは適正ですか。	
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
		a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
		a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	12	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3点
評価点合計 (100点満点)	84	④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	
		b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点
		← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>核家族化や少子化により、子育てに関して身近なアドバイスや自分自身の経験が不足し、子育て不安を感じられる保護者が増える中、身近な地域で親子が交流し、相談をすることができる「子育て広場」を設けることにより、子育ての負担感の緩和と子育ての仲間づくりが進められています。このことは、児童虐待の未然防止にも寄与しています。また、利用者が支援者側に戻る事例も見受けられ、地域の人材育成と子育ての市民相互支援の輪が広がり、子育て環境の整備を促進していると考えます。</p> <p>平成28年度に運営費の補助金を増額し、事業内容の充実を図り、「支える人を支える」体制づくりを進めています。一方で、開設場所がビルの2階やマンションの一室などわかりにくいことなどの要因により、のべ利用組数に対しての新規利用組数の割合が微減しています。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 8月20日  
13時51分38秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	00274	児童会館管理事業							
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり							
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり							
細節	21	地域における子育て支援／親と子が共に育つ地域での支援							
予算事業	10449	01	03	02	08	01	01	01	児童会館管理事業（児童会館費）
所属長	堀 みどり				担当者（内線）石田（2641）				
根拠法令等	児童福祉法、吹田市立児童会館条例、吹田市立児童会館条例施行規則								
事業開始年度	昭和56年度	直近の改正		平成29年度					
改正内容	児童会館において一時預かり事業を行うことができるよう児童会館条例及び施行規則を改正								
市単独事業区分	<input checked="" type="radio"/> 全部 <input type="radio"/> 一部（上乘せ、横出し等あり） <input type="radio"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

## <事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 建設事業 <input checked="" type="radio"/> その他		
対象	児童会館・児童センター		
目標	児童会館・児童センターの適切な維持管理を行います。		
結果	児童会館・児童センターを支障なく安全に使用できるようにし、児童に健全な遊びを提供する場を確保することによって地域における子育てを支援します。		
事業概要	児童会館・児童センター（11施設）の施設維持管理を実施します。 11施設のうち1施設については、指定管理者による管理運営（児童会館運営事業において委託）を行っているため、指定管理者に委託していない範囲（一定額を超える修繕など）の施設維持管理を実施しています。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	82,538	73,048	69,134	68,393	72,079
人件費職員数(人)	1.30	1.40	1.20	1.20	1.20
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	10,621	11,060	9,663	9,388	9,534
総事業費(A+B)	93,159	84,108	78,797	77,781	81,613
特定財源(C)	16,410	6,769	127	76	96
国	0	0	0	0	0
府	16,250	6,655	0	0	0
その他	160	114	127	76	96
市負担(D)	76,749	77,339	78,670	77,705	81,517
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	76,749	77,339	78,670	77,705	81,517
財源計(G+D)	93,159	84,108	78,797	77,781	81,613

所属	子育て支援課
事務事業番号	00274

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	延べ開館日数	日	目標値	3,916.00	3,916.00	3,916.00
			実績値	3,899.00	3,908.00	
			達成度(%)	99.60	99.80	
目標値の積算方法	開館日数(5月3日～5月5日及び12月29日～1月3日を除く日数)×児童会館・児童センター数(11施設)	単位当たりコスト	総事業費(千円)	21.57	19.90	
			一般財源(千円)	19.84	19.88	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	目標
児童会館・児童センターを支障なく安全に使用できる。	達成状況 施設管理上の瑕疵による事故は発生していません。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は、増額を検討する必要がある。(理由:施設の老朽化に伴い修繕所要額が増加している状況にある。また、開館当初に整備し30年ほど経過した空調設備等、長期間更新せずに使用している設備等の更新を進め、適切に施設管理を行う必要があるため。)</p> <p>【今後の方向性】 事業費等の分析を踏まえると、現状は目標とする効果は出ているものの、空調設備など長期間更新せずに使用している設備等の更新を行うための事業費増額を検討する必要がある。</p>

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	児童会館管理事業	事業区分	その他
事務事業番号	00274				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	18	④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
		b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。	
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
		a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点
		①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
(4) 公平性 (20点)	18	②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
		b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
		b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(5) 持続可能性 (20点)	10	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
		a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	76	④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
		a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(6点)	6点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1点
評価点合計 (100点満点)	76	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
		o. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点
評価点合計 (100点満点)	76	④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができませんか。	
		a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点
		← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>(5) 持続可能性            施設や備品が老朽化しており、修繕料等の負担が大きくなっていることや事業費の大部分が光熱水費等や清掃等の委託料で占められていることにより、経費を削減する余地がほとんどありませんが、今後も、吹田市役所エコオフィスプランに基づき、節電・節エネルギーに取組むこと等により、経費の増加を抑制する必要があります。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 8月20日  
13時15分19秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	00275	児童会館運営事業							
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり							
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり							
細節	21	地域における子育て支援／親と子が共に育つ地域での支援							
予算事業	10450	01	03	02	08	02	01	01	児童会館運営事業（児童会館費）
所属長	堀 みどり			担当者（内線）	石田（2641）				
根拠法令等	児童福祉法、吹田市立児童会館条例、吹田市立児童会館条例施行規則								
事業開始年度	昭和55年度	直近の改正	平成29年度						
改正内容	児童会館において一時預かり事業を行うことができるよう児童会館条例及び施行規則を改正								
市単独事業区分	<input checked="" type="radio"/> 全部 <input type="radio"/> 一部（上乘せ、横出し等あり） <input type="radio"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）								

## <事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 建設事業 <input checked="" type="radio"/> その他		
対象	保護者が同伴している乳幼児及び小学生		
目標	児童に健全な遊びを提供し、その健康を増進し、情操を豊かにします。		
結果	児童の健全育成等を図る児童会館・児童センターを活用してもらうことによって地域における子育てを支援します。		
事業概要	児童会館・児童センター（11施設）に児童厚生員を配置し、児童に対する遊びの指導や様々な行事を実施しています。 また、就園前の乳幼児を対象にした幼児教室（手遊び、ふれあい遊び、わらべうた遊び、保護者同士の交流など）を実施しています。 <開館日時> 開館日：土・日曜日及び祝日を含む毎日 （5月3～5日及び12月29日～1月3日を除く。） 開館時間：【 4～9月】午前10時～午後6時 【10～3月】午前9時30分～午後5時30分		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	千里山竹園児童センター管理運営協議会
		委託先②	
		委託先③	
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	主な委託内容	千里山竹園児童センターの管理運営業務
交付先①			
交付先②			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	256,452	248,416	259,125	255,544	253,498
人件費職員数(人)	1.30	1.40	1.20	1.20	1.20
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	10,621	11,060	9,663	9,388	9,534
総事業費(A+B)	267,073	259,476	268,788	264,932	263,032
特定財源(C)	20,770	20,544	21,181	21,741	21,001
国	0	0	0	0	0
府	19,786	19,848	20,434	21,200	20,434
その他	984	696	747	541	567
市負担(D)	246,303	238,932	247,607	243,191	242,031
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	246,303	238,932	247,607	243,191	242,031
財源計(C+D)	267,073	259,476	268,788	264,932	263,032

所属	子育て支援課
事務事業番号	00275

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	延べ開館日数	日	目標値	3,916.00	3,916.00	3,916.00
			実績値	3,899.00	3,908.00	
			達成度(%)	99.60	99.80	
目標値の積算方法	開館日数(5月3日～5月5日及び12月29日～1月3日を除く日数)×児童会館・児童センター数(11施設)	単位当たりコスト	総事業費(千円)	66.55	67.79	
			一般財源(千円)	61.28	62.23	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	児童会館使用証所持児童数 ※使用証の有効期限は3年ごとに設定 (平成28年度末、平成31年度末など)	人	目標値	40,981.00	41,513.00	41,427.00
			実績値	28,463.00	17,983.00	
			達成度(%)	69.50	43.30	
目標値の積算方法	対象児童数(5月1日現在の児童会館・児童センターを設置している各小学校区の乳幼児数と小学校在籍児童数)	単位当たりコスト	総事業費(千円)	9.12	14.73	
			一般財源(千円)	8.39	13.52	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	延べ利用児童数	人	目標値	262,116.00	267,114.00	266,970.00
			実績値	246,342.00	243,929.00	
			達成度(%)	94.00	91.30	
目標値の積算方法	対象児童数(5月1日現在の市内全域の乳幼児数と小学校在籍児童数)×6回/年	単位当たりコスト	総事業費(千円)	1.05	1.09	
			一般財源(千円)	0.97	1.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は削減の余地がある。(理由: 指定管理者管理運営施設と直営施設に係る経費を比較すると直営施設に係る経費の方が高額であるため。)</p> <p>【指標数値の評価】 指標数値の推移を踏まえると、一定の成果があり、事業成果はおおむね妥当だが改善の余地がある。</p> <p>【今後の方向性】 事業費等の分析や指標数値の分析を踏まえると、事業費・事業成果ともに改善の余地があるため、実施方法の検討や事業広報の改善などの事務改善を行いつつ継続することが妥当である。</p>

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	児童会館運営事業	事業区分	その他
事務事業番号	000275				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)	3点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	14	④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
		b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。	
		b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
		b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点
		①単位当たりコストは適正ですか。	
		b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3点
(4) 公平性 (20点)	18	②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
		a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
		a. 事業手法の検討や事務改善に取り組む、具体的な成果を上げている。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	12	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
		a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点
評価点合計 (100点満点)	76	④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
		a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。			
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
		← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>(1) 妥当性 児童会館・児童センターは、地域における子どもたちの安全な遊び場であり、安心できる居場所として、子どもの健康増進や健全育成に寄与しており、事業の実施意義はあるものと考えられる。</p> <p>(2) 有効性 利用児童数の実績を踏まえ、目標値を設定しているが、児童会館・児童センターを最大限活用されることを量る目標値を指標として設定ができるよう検討し、今後の事業実施に対し、より効果的に指標を活用することが必要である。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 6月 6日  
18時33分17秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	01289	(仮称)北千里児童センター整備事業		
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり		
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり		
細節	21	地域における子育て支援/親と子が共に育つ地域での支援		
予算事業				
所属長	堀 みどり	担当者(内線)増山(2641)		
根拠法令等	児童福祉法、吹田市立児童会館条例、吹田市立児童会館条例施行規則			
事業開始年度	昭和55年度	直近の改正	平成29年度	
改正内容	児童会館において一時預かり事業を行うことができるよう児童会館条例及び施行規則を改正			
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部(上乘せ、横出し等あり) ○ なし(国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)			

## <事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 ● 建設事業 <input type="radio"/> その他			
対象	児童センター			
目標	児童センターを北千里地域に整備します。			
結果	児童会館・児童センター未整備地域に整備することにより、その活用が推進され、これまで以上に地域における子育て支援を図ります。			
事業概要	市内を6ブロックに分け、1ブロックに児童会館・児童センターを2館整備する構想に基づき、11館の児童会館・児童センターを設置しています。未整備の北千里地域に児童センターを整備します。			
実施方法	■ 直接実施			
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①		
		委託先②		
		委託先③		
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	主な委託内容		
交付先①				
交付先②				
<input type="checkbox"/> その他	内容			

## <事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	0	0	0	0	0
人件費職員数(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費単価	0	0	0	0	0
人件費総額(B)	0	0	0	0	0
総事業費(A+B)	0	0	0	0	0
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	0
財源計(C+D)	0	0	0	0	0

所属	子育て支援課
事務事業番号	01289

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	北千里地域における児童センター整備を検討します。	目標	北千里地域における児童センターの整備
成果内容	北千里駅周辺活性化ビジョンとの調整を図りながら、同地域における公共施設整備の早期実現に向け、北千里小学校跡に図書館等の施設との複合化による整備を検討しました。	達成状況	検討を行いました。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	【今後の方向性】 北千里駅周辺活性化ビジョンとの調整を図りながら、同地域における公共施設整備の早期実現に向け、北千里小学校跡に図書館・地区公民館・旧北千里小学校メモリアルコーナーとの複合化による整備の検討を進めます。

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	(仮称)北千里児童センター整備事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01289				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。			
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点		
(2) 有効性 (20点)	12	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。			
c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	1点		
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。			
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
④公平性を確保するための取組みをしていますか。			
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3点		
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	80	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>平成29年7月の平成29年度第3回企画会議において、旧北千里小学校を活用した公共施設の整備についての方向性が定まったもとの、北千里駅周辺活性化ビジョンとの調整を図りながら、同地域における公共施設整備の早期実現に向け、北千里小学校跡に図書館・地区公民館・旧北千里小学校メモリアルコーナーとの複合化による整備を検討しました。今後も引き続き整備に向けて、検討を行います。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 6月 5日  
16時32分43秒 作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	01290	あかちゃんの駅推進事業		
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり		
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり		
細節	21	地域における子育て支援／親と子が共に育つ地域での支援		
予算事業				
所属長	堀 みどり	担当者（内線）岡本（2568）		
根拠法令等	吹田市あかちゃんの駅登録事業実施要領			
事業開始年度	平成22年度	直近の改正	平成29年度	
改正内容	登録申請書様式の変更			
市単独事業区分	<input checked="" type="radio"/> 全部 <input type="radio"/> 一部（上乗せ、横出し等あり） <input type="radio"/> なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）			

## <事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 建設事業 <input checked="" type="radio"/> その他		
対象	乳幼児及びその保護者		
目標	外出中の乳幼児と保護者が気軽に立ち寄ることのできる施設内に授乳及びおむつ替えができるスペースを提供すること。		
結果	子育て中の市民が気軽に外出できる環境整備が図られる。		
事業概要	外出中の乳幼児と保護者が気軽に立ち寄り、授乳及びおむつ替えができるスペースを有する施設をあかちゃんの駅として登録し、周知することにより市民が安心して子育てを行う環境整備を推進します。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	主な委託内容	
交付先①			
交付先②			
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	0	0	104	0	0
人件費職員数(人)	0.00	0.00	0.10	0.10	0.00
人件費単価	0	0	0	0	0
人件費総額(B)	0	0	0	0	0
総事業費(A+B)	0	0	104	0	0
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	0	0	104	0	0
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	104	0	0
財源計(C+D)	0	0	104	0	0

所属	子育て支援課
事務事業番号	01290

2頁  
平成30年 6月 5日  
16時32分43秒作成

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	未登録の認可保育所等にあかちゃんの駅に登録するよう働きかけます。	目標	あかちゃんの駅への新規登録。
成果内容	子育て環境の整備。	達成状況	ホームページや市民に配布しているおさんぼマップにあかちゃんの駅を記載し、あかちゃんの駅を広報し、周知しました。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は適切である。(理由: 事業費の増大が見込まれないため。)</p> <p>【指標数値の評価】 指標を示すのは困難だが、現状で妥当であり改善の余地はない。</p> <p>【今後の方向性】 事業費等の分析や指標数値の分析を踏まえると、目標とする効果が出ており事業費も適正であるため、継続すべきである。</p>

## 事務事業分析シート

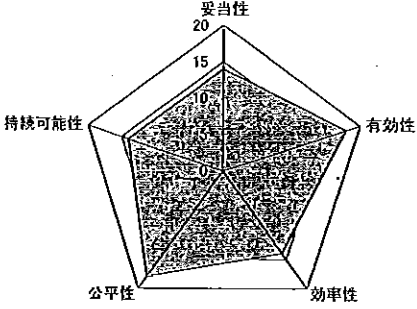
所属名	子育て支援課	事業名	あかちゃんの駅推進事業	事業区分	その他
事務事業番号	01290				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	14	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。 a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 b. 実施意義は今もある。(3点)	3点
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。 b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。 a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。 a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。 a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。 b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。 b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。 a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。 a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。 a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要ない事業である。(5点)	5点
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点
評価点合計 (100点満点)	78	※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>事業開始より7年で施設登録及び市民への周知は進んでいると考えている。育児教室を実施している保育所や各種健診を行う保健センター、また児童館等の乳児対象の事業を実施する施設等では利用もあり、本事業が一定有効に機能していると分析している。利用者層の違いにより施設間での利用頻度に差はあるが、登録施設数が増えることで子育て中の市民が気軽に外出できる環境整備につながるので、既存施設で対応できる範囲で登録を促進していきたい。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 6月 5日  
16時33分39秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	01410	子ども・子育て支援審議会事業		
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり		
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり		
細節	11	子育てを支援し合えるまちづくり／総合的な援助システムの確立		
予算事業	11565	01	03	02
01	12	01	01	01
所属長	堀 みどり 担当者（内線）岡本（2568）			
根拠法令等	子ども・子育て支援法、子ども・子育て支援審議会条例、子ども・子育て支援審議会規則			
事業開始年度	平成26年度	直近の改正	平成26年度	
改正内容	子ども・子育て支援法：行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律十一條による改正			
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乗せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）			

## <事業分析>

事業区分	● 内部管理 ○ 建設事業 ○ その他		
対象	吹田市子ども・子育て支援事業計画ほか本市の子ども・子育て支援に関する施策		
目標	計画に基づく事業の適切な実施をすること。		
結果	就学前と小学生の児童を対象に、質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、地域の子育て支援の一層の充実、保育の量的拡大・確保が図られる。		
事業概要	平成27年3月に策定した吹田市子ども・子育て支援事業計画に基づく事業の進捗状況を把握し、学識経験者や教育・保育関係者や公募による市民等から構成される吹田市子ども・子育て支援審議会において点検・評価し、その結果を市民に公表します。また、特定教育・保育施設や特定地域型保育事業の利用定員の設定に関し同審議会で審議を行うほか、量の見込みや確保方策の見直しが必要になった場合は、必要に応じて同審議会に諮り計画を見直します。		
実施方法	■ 直接実施		
	□ 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
	□ 補助金・負担金	主な委託内容	
交付先①			
交付先②			
□ その他	内容		

## <事業費>

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	406	295	662	253	4,645
人件費職員数(人)	0.60	0.40	0.60	0.60	1.60
人件費単価	8,170	7,900	8,052	8,052	7,945
人件費総額(B)	4,902	3,160	4,832	4,832	12,712
総事業費(A+B)	5,308	3,455	5,494	5,085	17,357
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	5,308	3,455	5,494	5,085	17,357
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,308	3,455	5,494	5,085	17,357
財源計(C+D)	5,308	3,455	5,494	5,085	17,357

所属	子育て支援課
事務事業番号	01410

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	吹田市子ども・子育て支援審議会の開催回数	回	目標値	3.00	5.00	5.00
			実績値	3.00	4.00	
			達成度(%)	100.00	80.00	
目標値の積算方法	計画の進行管理、見直しなどに必要な回数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	1,151.67	1,271.25	
			一般財源(千円)	1,151.67	1,271.25	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	教育・保育の提供(確保)及び地域子ども・子育て支援事業の点検・評価数	項目	目標値	14.00	14.00	14.00
			実績値	14.00	14.00	
			達成度(%)	100.00	100.00	
目標値の積算方法	子ども・子育て支援事業計画の教育・保育の提供(確保)及び地域子ども・子育て支援事業数	単位当たりコスト	総事業費(千円)	246.79	363.21	
			一般財源(千円)	246.79	363.21	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は適切である。(理由: 事業費総額は増加しているものの、子ども・子育て支援事業計画の中間見直しが必要となり開催回数の増加に伴うものであるため。)</p> <p>【今後の方向性】 事業費等の分析や指標数値の分析を踏まえると、目標とする効果が出ており事業費も適正であるため、継続すべきである。</p>

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	子ども・子育て支援審議会事業	事業区分	内部管理
事務事業番号	1410				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	20	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点
(2) 有効性 (20点)	18	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点
(3) 効率性 (20点)	20	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
		a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点
(4) 公平性 (20点)	0	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		※答えをプルダウンメニューで選択してください。	点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		※答えをプルダウンメニューで選択してください。	点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
		※答えをプルダウンメニューで選択してください。	点
(5) 持続可能性 (20点)	12	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
		c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	87	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>平成29年度は吹田市子ども・子育て支援事業計画の実施状況の評価を行うとともに、本市における子ども・子育て支援に関する施策の実施状況、特定教育・保育施設の利用定員の設定や特定地域型保育事業の利用定員の設定に関して審議しました。また、「教育・保育及び地域子ども・子育て支援の提供体制の整備並びに子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業の円滑な実施を確保するための基本的な指針」(平成二十六年内閣府告示第百五十九号)に基づき、量の見込みが実績値と大きく乖離している場合における計画の中間見直しを実施しました。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

吹田市子ども・子育て支援事業計画の計画期間が平成31年度までのため、次期計画策定にむけたニーズ調査を平成30年度に実施します。



# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 8月20日  
13時17分59秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	01411	児童会館改修事業				
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり				
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり				
細節	21	地域における子育て支援／親と子が共に育つ地域での支援				
予算事業	11589	01	03	02	08 03 01 01	児童会館改修事業（児童会館費）
所属長	堀 みどり				担当者（内線）	石田（2641）
根拠法令等	児童福祉法、吹田市立児童会館条例、吹田市立児童会館条例施行規則					
事業開始年度	昭和55年度	直近の改正	平成29年度			
改正内容	児童会館において一時預かり事業を行うことができるよう児童会館条例及び施行規則を改正					
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）					

## <事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 ● 建設事業 <input type="radio"/> その他			
対象	児童会館・児童センター			
目標	児童会館・児童センターを改修し、安全に使用できる施設を提供します。			
結果	児童に健全な遊びを提供する場を確保することによって地域における子育てを支援します。			
事業概要	児童会館・児童センター（1.1施設）の使用者の安全を確保するため、大規模改修工事（築後30年目途）や必要に応じ外壁等部分的な改修工事を実施しています。  <平成29年度実施内容> 豊一児童センターの外壁改修工事			
実施方法	■ 直接実施			
	<input type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①		
		委託先②		
		委託先③		
			主な委託内容	
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
交付先②				
交付先③				
<input type="checkbox"/> その他	内容			

## <事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	106,335	76,490	8,837	8,045	8,593
人件費職員数(人)	0.20	0.20	0.10	0.10	0.10
人件費単価	8,170	7,900	8,052	7,823	7,945
人件費総額(B)	1,634	1,580	806	783	795
総事業費(A+B)	107,969	78,070	9,643	8,828	9,388
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	107,969	78,070	9,643	8,828	9,388
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	107,969	78,070	9,643	8,828	9,388
財源計(C+D)	107,969	78,070	9,643	8,828	9,388

所属	子育て支援課
事務事業番号	01411

2頁  
平成30年 8月20日  
13時17分59秒作成

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	定期的に施設の安全点検を行い、より安全に使用できる施設を提供するため、改修工事等を行います。	目標	児童会館・児童センターを改修し、安全に使用できる施設を提供します。
成果内容	開館23年目(施設としては34年目)の豊一児童センターの外壁改修工事を実施。	達成状況	より安全で、快適に使用できる施設となりました。

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は適切である。(理由:各工事ごとに必要最低限の工事内容を実施しているため。)</p> <p>【今後の方向性】 今後も施設を使用するために、運営上必要となる、使用者の安全性に関わる部分や老朽化の著しい部分等について必要最低限の改修工事を行います。 なお、平成30年度には豊一児童センターの2階部分の改修工事を実施する予定です。</p>

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	児童会館改修事業	事業区分	建設事業
事務事業番号	01411				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
		④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3点		
(2) 有効性 (20点)	14	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)	3点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	
b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点		
(3) 効率性 (20点)	14	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
		④公平性を確保するための取組みをしていますか。	
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(6点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
o. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	78	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>(3) 効率性            施設の長寿命化のために開館から概ね30年を目途に必要な大規模改修工事を行い、また、必要に応じ都度の部分的な改修工事を行っていますが、実施に当たっては、本市の公共施設最適化に係る計画等を踏まえ、より効率的に事業を実施する必要があります。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)

# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 7月 6日  
15時57分12秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	01675	子育て支援情報事業		
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり		
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり		
細節	11	子育てを支援し合えるまちづくり／総合的な援助システムの確立		
予算事業				
所属長	堀 みどり		担当者（内線） 岡本（2568）	
根拠法令等	子ども・子育て支援法			
事業開始年度	平成26年度	直近の改正		
改正内容				
市単独事業区分	● 全部 ○ 一部（上乘せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり）			

## <事業分析>

事業区分	<input type="radio"/> 内部管理 <input type="radio"/> 建設事業 <input checked="" type="radio"/> その他		
対象	市民及び本市への転入検討者		
目標	子育て中の市民に対して情報発信を行うこと。		
結果	利便性の向上が図られる。		
事業概要	子育て中の保護者が求める教育・保育施設等を絞り込む施設検索システムを導入した子育て支援サイトの維持、管理をするとともに、各種子育て支援に関する情報提供をさらに充実させることにより、利用者の利便性の向上を図ります。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		(株)アスコエパートナーズ
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	施設検索システムの保守
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	208	207	208	207	208
人件費職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
人件費単価	0	0	0	0	0
人件費総額(B)	0	0	0	0	0
総事業費(A+B)	208	207	208	207	208
特定財源(C)	0	0	0	0	0
国	0	0	0	0	0
府	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
市負担(D)	208	207	208	207	208
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	208	207	208	207	208
財源計(C+D)	208	207	208	207	208

所属	子育て支援課
事務事業番号	01675

2頁  
平成30年 7月 6日  
15時57分12秒作成

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	月平均のホームページの閲覧人数	人	目標値	4,866.00	12,899.00	12,737.00
			実績値	12,292.00	11,465.00	
			達成度(%)	252.60	88.90	
目標値の積算方法	【～平成28年度】出生数×0.7×2(出生数については前年の数字)、【平成29年度～】4月1日現在の就学前児童数×0.6	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.02	0.02	
			一般財源(千円)	0.02	0.02	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容	子育て支援サイトの情報の更新と維持・管理。	目標	子育て支援施策の情報発信を充実、強化する。
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は適正である。</p> <p>【指標数値の評価】 指標数値の推移を踏まえると、事業成果はおおむね妥当だが改善の余地がある。今後、事業成果の目標を達成するためには、活動手段や方法を改善する必要がある。具体的には、利用者が必要としている情報を迅速に提供できる体制を整備する必要がある。</p> <p>【今後の方向性】 事業費等の分析や指標数値の分析を踏まえると、目標とする効果が出ており事業費も適正であるため、継続すべきである。</p>

## 事務事業分析シート

所属名	子育て支援課	事業名	子育て支援情報事業	事業区分	その他
事務事業番号	01675				

## 1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点			
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。			
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点		
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。			
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点		
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。			
		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
(2) 有効性 (20点)	16	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。			
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点		
		②事業の目的と受益者が一致していますか。			
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点		
		③事業は目標どおりに進捗していますか。			
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	14	④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。			
		a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点		
		①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。			
		b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3点		
		②事業の目的と受益者が一致していますか。			
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点		
(4) 公平性 (20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。			
		a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
		④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。			
		b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	3点		
		①単位当たりコストは適正ですか。			
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	16	②迅速なサービスの提供に努めていますか。			
		b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3点		
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。			
		b. 他の事業・取組との連携を検討している。(3点)	3点		
		④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。			
		b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	80	①サービスの対象範囲は適正ですか。			
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点		
		②サービスの水準は適正ですか。			
		b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点		
		③適正な受益者負担を求めていますか。			
		a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	80	④公平性を確保するための取組みをしていますか。			
		a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点		
		①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。			
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点		
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。			
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点		
評価点合計 (100点満点)	80	③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。			
		c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
		④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。			
		a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5点		
		← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))			

所属名	子育て支援課	事務事業番号	01675
-----	--------	--------	-------

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input checked="" type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>子育て支援施設を検索できるページに新規開設施設を追加し、また掲載している情報を修正するなど、子育て支援施策の情報発信を充実強化し、利便性向上を図りました。閲覧数は微減しましたが、依然として多くの閲覧数があり情報提供の充実が求められています。また、新たな情報について掲載するまで時間がかかることがあるため、より即時性の高い情報提供ができるように工夫していきます。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)



# 事務事業評価（確認書）

1頁  
平成30年 8月20日  
12時02分08秒作成

評価年度	平成29年度	所属	0006010100	子育て支援課
総合計画	吹田市第3次総合計画			
基本計画	吹田市基本計画			

## <基本事項>

事務事業番号	01797	児童会館一時預かり事業		
章	03	健康で安心して暮らせるまちづくり		
節	01	すべての子どもが健やかに育つまちづくり		
細節	21	地域における子育て支援／親と子が共に育つ地域での支援		
予算事業				
所属長	堀 みどり		担当者（内線）津田（2642）	
根拠法令等	吹田市立児童会館条例及び施行規則、豊一児童センター一時預かり事業実施要綱 等			
事業開始年度	平成29年度	直近の改正	平成29年度	
改正内容	児童会館において、一時預かり事業を行うことができるよう児童会館条例及び施行規則を改正。事業実施のため要綱及び申込書等の様式を定める要領制定。			
市単独事業区分	○ 全部 ● 一部（上乗せ、横出し等あり） ○ なし（国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり） 国の実施要綱に基づき実施。子ども・子育て支援交付金の対象事業であり、補助基準額を超える事業費については市で負担。			

## <事業分析>

事業区分	○ 内部管理 ○ 建設事業 ● その他		
対象	保護者の育児負担の軽減やリフレッシュ等のため、一時的に保育が必要となった保育所等を利用していない1・2歳児		
目標	豊一児童センター内保育室「すくすくルーム」で必要な保育を行い、保護者の育児負担の軽減をはかる。		
結果	保護者の育児負担感の軽減や児童虐待の未然防止。		
事業概要	<保育実施日> 水・木・金曜日 ※祝日、小学校長期休業中（春・夏・冬休み）、5月3日～5月6日、暴風警報発令時等の児童センター休館日を除く。 <保育時間> 午前9時30分～午後1時 <定員> 1日6人以内 <利用料> 1回 1,100円		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施		
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託又は一部委託	委託先①	(株)協同臨床検査所
		委託先②	
		委託先③	
		主な委託内容	職員検便業務
<input type="checkbox"/> 補助金・負担金	交付先①		
	交付先②		
	交付先③		
<input type="checkbox"/> その他	内容		

## <事業費>

(千円)

	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	予算額	決算額	予算額	決算見込額	予算額
事業費(A)	0	0	14,555	13,368	2,469
人件費職員数(人)	0.00	0.00	0.30	0.30	0.30
人件費単価	0	0	0	0	0
人件費総額(B)	0	0	0	0	0
総事業費(A+B)	0	0	14,555	13,368	2,469
特定財源(C)	0	0	3,912	3,808	1,100
国	0	0	1,824	1,835	550
府	0	0	1,824	1,835	550
その他	0	0	264	138	0
市負担(D)	0	0	10,643	9,560	1,369
地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	10,643	9,560	1,369
財源計(C+D)	0	0	14,555	13,368	2,469

<活動指標>

(1) 活動指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	開室日数	日	目標値	0.00	37.00	125.00
			実績値	0.00	37.00	
			達成度(%)	0.00	100.00	
目標値の積算方法	水・木・金曜日の日数(祝日、小学校長期休業中、5月3日～5月5日を除く。)	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	361.30	
			一般財源(千円)	0.00	258.38	
(1) 活動指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容			目標値	0.00	0.00	0.00
			実績値	0.00	0.00	
			達成度(%)	0.00	0.00	
目標値の積算方法		単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	0.00	
			一般財源(千円)	0.00	0.00	

<成果指標>

(2) 成果指標①		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	一時預かり事業延べ利用児童数	人	目標値	0.00	213.00	675.00
			実績値	0.00	125.00	
			達成度(%)	0.00	58.70	
目標値の積算方法	一日定員6人×水・木・金曜日の日数(125日)×充足率96% 平成29年度は12月から実施のため実施日数は37日	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	106.94	
			一般財源(千円)	0.00	76.48	
(2) 成果指標②		単位	項目/年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
指標内容	一時預かり事業保育定員充足率	%	目標値	0.00	96.00	96.00
			実績値	0.00	56.30	
			達成度(%)	0.00	58.60	
目標値の積算方法	定員6人に対し、1日5.8人の利用	単位当たりコスト	総事業費(千円)	0.00	237.44	
			一般財源(千円)	0.00	169.80	

(3) 指標で示すのが困難な場合

活動内容		目標	
成果内容		達成状況	

<総合評価>

今後の方向性(一次評価)	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 終期の設定
評価の説明	<p>【事業費等の評価】 事業費は適切である。(事業開始初年度の平成29年度事業費については施設整備経費が含まれているが、事業実施経費としては、定員に対して必要な人員配置ができていたため)</p> <p>【指標数値の評価】 定員充足率を踏まえると、初年度としての事業成果はおおむね妥当であるが、利用者を増やすため、事業の周知方法等の検討を行う必要がある。</p> <p>【今後の方向性】 事業費等の分析や指標の数値の分析を踏まえると、目標とする効果が出ており事業費も適正であるが、実施方法の検討などの事務改善を行いつつ継続することが妥当である。</p>

事務事業分析シート

2018/8/23 15:14

所属名	子育て支援課	事業名	児童会館一時預かり事業	事業区分	その他
事務事業番号	01797				

1 各視点からの評価 ※内部管理事務は「公平性」の評価不要

評価の視点	評価点	チェック項目【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点	
(1) 妥当性 (20点)	18	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。	
		a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5点
		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	
		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3点
		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	
a. 実施意義は今も増している。(5点)	5点		
④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。			
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	5点		
(2) 有効性 (20点)	20	①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	
		a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)	5点
		②事業の目的と受益者が一致していますか。	
		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5点
		③事業は目標どおりに進捗していますか。	
a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5点		
④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。			
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5点		
(3) 効率性 (20点)	18	①単位当たりコストは適正ですか。	
		a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5点
		②迅速なサービスの提供に努めていますか。	
		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取組んでいる。(5点)	5点
		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	
a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5点		
④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。			
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3点		
(4) 公平性 (20点)	18	①サービスの対象範囲は適正ですか。	
		b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3点
		②サービスの水準は適正ですか。	
		a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	5点
		③適正な受益者負担を求めていますか。	
a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5点		
④公平性を確保するための取組みをしていますか。			
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5点		
(5) 持続可能性 (20点)	14	①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5点
		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	
		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5点
		③府内特例市(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	
a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1点		
④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができませんか。			
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3点		
評価点合計 (100点満点)	88	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	

2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)

3 事務事業の現状分析

(1)本事業の位置付け	<input type="checkbox"/> 主要な政策課題としての取組	<input checked="" type="checkbox"/> 部として重点的な取組	<input type="checkbox"/> その他
(2)各視点からの評価結果			
(3)現状分析	<p>(5)持続可能性          定員充足率を踏まえると、事業成果はおおむね妥当ですが、事業実施日時の希望調査やリピーター率、利用者の居住地域等の分析により、対象となる人に広く利用してもらえるよう、よりよい運営方法を検討する必要があります。</p>		

4 その他(国・府の動向など、当該事業に関する特記事項)